



園だより



11月号
2020年11月2日発行
ひまわり第1保育園
TEL 22-5172 FAX 22-3911
dail@h-himawari.net

先月24日・27日は以上児クラスと未満児クラスと分かれて、第48回運動会を行うことができました。コロナウイルス対策で例年とは違う開催になりました。子どもたちは今までに培ってきた力を発揮して、元気いっぱいな姿を見せてくれました。ぽぷら組は仲間共に合宿を経て気持ちもスツキリと、勢いよく向かう姿となったように思います。うんどう会前ぽぷら組は三瓶山に登りました。紅葉も薄っすら始まり植物を見ては色んな発見を楽しみ、途中大変そうな経路もありましたが、ぽぷら組全員が山頂まで登りきることができました。“あんな大きな山に登った”という自信を持って運動会へと向かう子どもたちでしたよ。

クラスで見ている好きな絵本

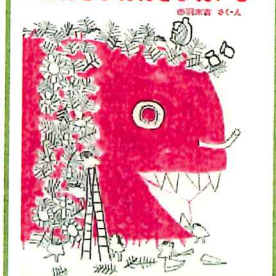
実践を基もとに作られた絵本です。友だちと協力してまっかちんを吊り上げようとハラハラしながら見えていますよ。

ざりがにのおうさま
まっかちん



ぽぷら組

おおきなおおきなおいも



いちよう組



もも組

“のせて のせて”と手を上げるやりとりを一緒に楽しんでいます。



たんぼぼ組

わらべうたの拍子とり、やりとりを楽しんでいます。

ばら組

自分たちがした芋ほりの体験と照らし合わせながら、“やってみよう”とわくわくして見えています。



ももちゃんの気持ちになって楽しんで見えています。

ちゅうりっぷ組



絵本の読み聞かせを大切に ～乳幼児期と言葉～

近年、子どもたちの言葉の貧しさ、読解力の弱さが指摘され続けています。テレビ、スマートフォン、あらゆるネット環境でメディアづけになる現在、まわりの大人たちがしっかり意識して働きかけていかなければ、自分の気持ちや考え、情報を伝えていく手段である「ことば」の世界がどんどん狭くなってしまいます。また、子どもたちが毎日仲間の中で生活していくときに、人の言葉に耳を傾けられる力がこれからの社会性をつくっていきます。

末宗辰彦先生（古今社 代表取締役 子ども文化講座 山陰こどものとも社代表取締役）からの学びの中で、“知る事は感ずることの半分も重要ではありません”人は言葉によってのみ人間であり、時代が変わっても乳幼児期の子育ては変えてはいけなと話されています。“就学時までには大事なことは、

- ①人の話が聞けること
- ②それに対して受け答えができること
- ③自分の思いを相手に伝えることができること”

それには、乳幼児期五感をたくさん使って生活しているので親や保育者が共に体験し共有して感動をことば（五感のことば）にしていくことが大事なのです。そこで心が育ち、想像力、創造性、主体（自分）が育ちます。小さい頃からテレビやゲームに子守をさせることや、映像やテレビ、ゲームを与える事はいいことではありません。一方的な映像では自ら発する力が生み出しにくく、心が内にこもってしまいます。大きくなってからの対人関係に大きく影響すると言われます。

子どもたちはたくさんの体験をし、耳から心のこもった暖かい言葉の種を一粒一粒まいていく役割のひとつが絵本です。絵本は絵と文で構成されていますので、目で絵を見ながら、耳で文を聞いています。両方の感覚器官を通して内容を読み、そこから自分なりのイメージを膨らませて、絵本の世界を楽しむのです。

大好きなお母さんお父さんがやさしく語りかけてくれることでより絵本の世界を楽しむことができます。

絵本が楽しければ楽しいほど心が動き想像の世界が膨らみ、広がっていきます。そして不思議に思うこと、感じたこと、考えたことを「ことば」にしていけます。

小さいうちは「言葉との出会い」が主の絵本の中身も、大きくなるにつれ長い物語となっていく。ハラハラドキドキの冒険や不思議な物語を通し、子どもたちは様々なメッセージを自分なりにとらえていきます。“おもしろかった”という物語との出会いが大好きな大人と一緒にできる時、その思いが明日への希望へとつながっていくのではないのでしょうか。

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜日	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
行事		安全点検の日	文化の日		避難訓練				保育実習（19日まで			弁当の日 玉峰登山（ぽぷら）					保育実習（30日まで		誕生会				勤労感謝の日		合同リズム（ぽぷら		芋煮会			
奥出雲町にある玉峰山に紅葉を楽しみに登る予定です。																12月29日は保育納めです。														

